



主催 神戸大学国際協力研究科、日本安全教育学会
共催 東北大学災害科学国際研究所防災教育協働センター



オンライン研修

自然災害後の学校早期再開をめぐる 外部支援の取組と今後の展望

自然災害が多発する中、学校の早期再開に向けてどのような外部支援が必要なのか、被災地学び支援等派遣枠組（D-EST）の構築が目指される中、兵庫県の取組みから学ぶとともに、被災県である熊本県、宮城県の派遣経験も伺いながら、学術の立場からのアプローチを検討していきます。

1. 開催日時：2025年3月4日（火）15:00～17:00
2. 開催・参加方法：神戸大から配信、参加者はオンラインでの参加のハイブリッド形式
3. プログラム

15:00～15:05 開会挨拶 神戸大学国際協力研究科教授 桜井 愛子
15:05～15:35

「兵庫県震災・学校支援チーム（EARTH）の支援体制と能登半島地震対応」

兵庫県教育委員会事務局 教育企画課課長 兼本 浩孝氏
教育企画課教育企画班班長 粕谷 良介氏
教育企画課教育企画班指導主事 中森 慶氏

15:35～16:50 パネル討論

話題提供①「大規模災害発生に備えた熊本県の取組と能登半島地震等への支援」

熊本県教育庁 教育政策課課長 岸良 優太氏
熊本県立教育センター指導主事 梅北 勇樹氏

話題提供②宮城県の学校再開支援への取組について」

宮城県教育庁保健体育安全課学校安全・防災専門監 阿部 博敬氏

パネル討議「学校早期再開に向けた支援・事前準備のあり方について」

（指定発言者）高知県土佐市教育研究所所長 吉門 直子氏
（パネリスト）登壇者全員

16:50～17:00 パネル討議の総括、閉会

東北大学災害科学国際研究所教授 佐藤 健氏

【参加申込方法】（先着100名）

参加対象 日本安全教育学会会員に加えて、非会員も参加できます
申込フォーム <https://forms.gle/qK5EJrGi4TJVZDAS8> →→→
ZoomURL お申込み後、研修3日前頃までにお送りいたします。

